I-O DATA

USBコンバータケーブル
Windows 再セットアップガイド

弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書はUSBコンバータケーブルに接続したCD-ROM読み取り可能なドライブ［CD-ROM,CD-R/RW,DVD-ROM,DVD-RAMドライブ(以降CD-ROMドライブ)］によるWindowsの再セットアップ方法を、いくつかの機種を例に上げて説明しています。

- 本書では、Windows上で再セットアップディスクの作成を行った後に、再セットアップを行う方法を説明しています。
  必ず、Windowsが稼動する状態で作業を行ってください。
- 再セットアップディスクの書き換えを行う場合には、必ず再セットアップディスクのバックアップディスクを作成し、以後作成したバックアップディスクの方をお使いください。（バックアップ方法については3ページ参照）
- パソコン本体に再セットアップを行うための手順書がある場合は、まずそちらを参照してください。
- 本製品に接続したCD-ROMドライブから起動することはできません。
- Windowsを再インストールする際に、CD-ROMから起動して行う機種の場合は、本製品を使ってWindowsのインストールを行うことはできません。
  必ず起動用のフロッピーディスクが必要です。

再セットアップの基本的な作業は、以下の流れで行いますが、機種により異なります。詳細は、本書あるいは機種に添付の「再セットアップガイド」を参照してください。（以下の２、３の作業はWindowsが動作する状態で行ってください。）

1. 再セットアップ前の準備
2. 再セットアップディスクのバックアップ
3. 再セットアップディスクの作成･編集
4. 接続
5. Windows再セットアップ

もくじ

《参考》
USBコンバータケーブルにCD-ROMドライブを接続し、「USB-iCNサポートソフト」フロッピーディスク内の “INSTFD.EXE”を使用すれば、OSの再セットアップを行う際に必要な起動ディスクを簡単に作成する事ができます。
再セットアップ時には、再セットアップディスクの内容に応じて必要なドライバをコピーし、CONFIG.SYS,AUTOEXEC.BATを書き換えます。“INSTFD.EXE”を実行後、CONFIG.SYS,AUTOEXEC.BATに若干の変更が必要な場合があります。

バックアップディスクの作成

再セットアップ作業に使用する起動ディスクなどは必ずバックアップを取り、
バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてご使用ください。
（以下の例は、フロッピーディスクドライブがAドライブの場合です。）

1 フォーマット済みの空きフロッピーディスクを用意します。

2 コピー元のフロッピーディスクを書き込み禁止にします。

3 コピー元のフロッピーディスクをパソコンに挿入します。

4 ［ディスクのコピー］を行います。

［マイコンピュータ］内の［3.5インチFD］アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「ディスクのコピー」をクリックします。

5 ［開始］ボタンをクリックします。



6 メッセージにしたがって、バックアップを取ります。

コピーしたいフロッピーディスクと空きフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップを取ります。

Panasonic

Let's note　CF-S23J8S, CF-A1R

再セットアップは、**「リカバリ起動ディスク」（ファーストエイドFD）**で行います。「リカバリ起動ディスク」の作成は、以下の【①再セットアップ用ディスクの作成】で行います。
作成後は、必ず、「リカバリ起動ディスク」のバックアップディスクを作成し、再セットアップを行う際には、バックアップディスクの方をお使いください。
バックアップディスクの作成方法については、本書「バックアップディスクの作成」（前ページ）を参照してください。
また、作成した「リカバリ起動ディスク」は大切に保管してください。

・再セットアップに必要なもの

- USBコンバータケーブル
- i･CONNECT対応CD-ROMドライブ
- 「USB-iCNサポートソフト」ディスク
- 「リカバリ起動ディスク」

※以下の【①再セットアップ用ディスクの作成】で作成します。
さらに、作成したディスクのバックアップディスクを作成し、バックアップディスクの方をお使いください。

①再セットアップ用ディスクの作成・・・・「リカバリ起動ディスク」の作成

1. Windowsを起動させ、[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[バックアップディスク作成]を選択します。
2. 表示された指示に従って、書き込み可能にしたフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し作成してください。
3. 作成後、【バックアップディスクの作成】（前ページ）を参照し、**[リカバリ起動ディスク]**のバックアップディスクを作成してください。

以上の操作により、再セットアップを行うための**「リカバリ起動ディスク」**（ファーストエイドFD）が作成されますが、以降の作業では、作成したバックアップディスクの方をご使用ください。

②再セットアップ用ディスクの編集‥‥「リカバリ起動ディスク」の編集

CF-A1Rをお使いの場合、以下の手順を行うと、「リカバリ起動ディスク」（ファーストエイドFD）ディスクの空き容量が不足します。
事前にディスク内の「Jsc201」「Jsc301」「Kxl810」「Kxl820」「Kxlrw10」「Lf1500」「Lf1600」のフォルダを削除してください。

1. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。
2. 書き込み可能にした**「リカバリ起動ディスク」（のバックアップディスク）**をフロッピーディスクドライブに挿入します。
3. パソコンの電源を入れ、「Press <F2> to enter SETUP」と表示されているときに、[F2]キーを押し、セットアップユーティリティを起動させます。
4. 「終了」メニューから「デフォルト設定する」を選んで[Enter]を押します。
5. 確認メッセージが表示されたら、「はい」を選んで[Enter]キーを押します。設定が保存されセットアップユーティリティが終了します。
6. 自動的にパソコンが再起動され、「Windowsの再インストールに使用するCD-ROMドライブを選択してください。…」と表示されますので、[9]を押します。
7. しばらくすると、「その他のCD-ROMドライブが選択されました。基本的なCONFIG.SYSとAUTOEXEC.BATを書き込みました。…」と表示されますので、**「リカバリ起動ディスク」**を抜いてパソコンの電源を一度切ります。
8. 再度パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。
9. 「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されたメニューから「エクスプローラ」をクリックし、「エクスプローラ」を起動します。
10. **「USB-iCNサポートソフト」**ディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。
11. 「エクスプローラ」上から「3.5インチFD」（「USB-iCNサポートソフト」ディスク）内の「DOS」フォルダ内の「INSTFD」をダブルクリックします。
12. 表示されたウィンドウ内のメッセージの指示に従って、**「リカバリ起動ディスク」**の編集を進めます。

以上の操作により、**「リカバリ起動ディスク」**の編集が終了します。

③Windowsの再セットアップ・・・・リカバリの実行

1. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。
2. **「リカバリ起動ディスク」**をフロッピーディスクドライブに挿入します。
3. USBコンバータケーブルとCD-ROMドライブを接続します。
4. CD-ROMドライブの電源を入れて、CD-ROMドライブに**「プロダクトリカバリー」**CD-ROMを挿入します。
5. USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。
6. パソコンの電源を入れます。

以降はパソコンの取扱説明書をご覧になり、再セットアップを行ってください。

NEC

PC98-NX　AL13C

再セットアップは、パソコンに添付されている**「システムインストールディスク」**で行います。（**「システムインストールディスク」**は４枚あります。）
以下の手順では、その内の**「システムインストールディスク（起動ディスク）」**の編集を行いますので、以下の作業を行う前に、必ず、「システムインストールディスク」のバックアップディスクを作成し、再セットアップの編集を行う際には、バックアップディスクの方をお使いください。
バックアップディスクの作成方法については、本書「バックアップディスクの作成」（3ページ）を参照してください。
また、パソコンに添付されていた「システムインストールディスク（起動ディスク）」は大切に保管してください。

・再セットアップに必要なもの

・USBコンバータケーブル
・i･CONNECT対応CD-ROMドライブ
・「USB-iCNサポートソフト」ディスク
・「システムインストールディスク（起動ディスク）」（４枚）
※【バックアップディスクの作成】（3ページ）で作成したバックアップディスクの方をご使用ください。

①再セットアップ用ディスクの編集・・・・「システムインストール（起動ディスク）」の編集

1. パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。
2. 「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されたメニューから「エクスプローラ」をクリックし、「エクスプローラ」を起動します。
3. 「USB-iCNサポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。
4. 「エクスプローラ」上から「3.5インチFD」（「USB-iCNサポートソフト」ディスク）内の「DOS」フォルダ内の「INSTFD」をダブルクリックします。
5. 表示されたウィンドウ内のメッセージの指示に従って、**「リカバリ起動ディスク」**の編集を進めます。
6. 表示されたウィンドウの指示に従って**「システムインストールディスク(起動ディスク)」**を作成します。
   注意：編集するのは「システムインストールディスク(起動ディスク)」のみです。
7. 作成した**「システムインストールディスク(起動ディスク)」**をフロッピーディスクドライブに挿入します。

8. 「エクスプローラ」上から「3.5インチFD」(**「システムインストールディスク(起動ディスク)」**)内のAUTOEXEC.BATを右クリックし、表示されたメニューから「編集」をクリックします。
9. AUTOEXEC.BATのMSCDEX.EXEの行の最後に　/L:P　を追加します。

```
@ECHO OFF
A:¥check
A:¥SMARTDRV /X
A:¥MSCDEX.EXE /D:USBCD001  /L:P   ← /L:P を追加
A:¥SYSRESTV
```

10. 追加後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
11. 上書き保存をするか聞いてきますので、「Yes」を選択します。
12. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。

以上の操作により、再セットアップ用ディスクが作成されます。

②Windowsの再セットアップ・・・・リカバリの実行

1. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。
2. **「リカバリ起動ディスク」**をフロッピーディスクドライブに挿入します。
3. USBコンバータケーブルとCD-ROMドライブを接続します。
4. CD-ROMドライブの電源を入れて、CD-ROMドライブに**「プロダクトリカバリー」**CD-ROMを挿入します。
5. USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。
6. パソコンの電源を入れます。

以降はパソコンの取扱説明書をご覧になり、再セットアップを行ってください。

SHARP

Mebius PC-PJ2-S2

再セットアップは、パソコンに添付されている**「リカバリCD用起動ディスク」**で行います。
以下の手順では、**「リカバリCD用起動ディスク」**の編集を行いますので、以下の作業を行う前に、必ず、「リカバリCD用起動ディスク」のバックアップディスクを作成し、再セットアップの編集を行う際には、バックアップディスクの方をお使いください。
バックアップディスクの作成方法については、「バックアップディスクの作成」(3ページ)を参照してください。
また、パソコンに添付されていた「リカバリCD用起動ディスク」は大切に保管してください。

・再セットアップに必要なもの

・USBコンバータケーブル
・i･CONNECT対応CD-ROMドライブ
・「USB-iCNサポートソフト」ディスク
・フロッピーディスクドライブ（パソコンに付属のもの：USB接続）
・「リカバリCD用起動ディスク」
※【バックアップディスクの作成】(3ページ)で作成したバックアップディスクの方をご使用ください。

《参考》
次ページ以降の作業を行う前に、パソコンに添付されている「**再インストール説明書**」に従って、作業を進めてください。
“**再インストール用の起動ディスクを作成する**”まで進みましたら、以下を参照して、作業を進めてください。

① 再セットアップ前の準備1････パソコンとUSBコンバータケーブルの接続

まず、USBコンバータケーブルをパソコンに接続します。

1. パソコンに添付されている**「再インストール説明書」**を参照し、【再インストール用の起動ディスクを作成する】の項の前までの作業を終了します。
2. Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。
3. フロッピーディスクドライブをパソコンに接続します。
4. フロッピーディスクドライブ以外の周辺機器(マウス、プリンタなど)を接続している場合は、それらを取り外します。
5. CD-ROMドライブとUSBコンバータケーブルを接続します。

6. CD-ROMドライブの電源を入れます。
7. USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

② 再セットアップ前の準備2‥‥パソコンの設定

次にパソコンの設定を行います。

1. パソコンの電源を入れ,″Press <F2> to enter SETUP″と表示されているときに、［F2］キーを押します。
2. **「プロダクトリカバリCD-ROMディスク1」**をCD-ROMドライブにセットします。
3. **「リカバリCD用起動ディスク」**を書き込み禁止状態にしてフロッピーディスクドライブにセットします。
4. ［ESC］キーを押して［Exit」メニュー画面を表示させます。
5. ［↓］キーで「Load Setup Defaults」を選択し、［ENTER］キーを押します。
6. 「Load default configuration now?」と表示されますので、［Yes］が選択されているのを確認して、もう一度［ENTER］キーを押します。
7. ［←］キーを押して「Main」メニューを表示させます。
   ［↓］キーを押して「Boot Sequence」を選択し、［ENTER］キーを押します。
8. ［↓］キーを押して「Option CD-ROM Drive」を選択し、スペースキーで「1.」 の項目を「Option CD-ROM Drive」に変更します。
9. ［ESC］キーを押して「Main」メニューに戻ります。
10. ［→］キーを押して「Power」メニューを表示させます。
11. ［↓］キーを押して「Power Management Function:」を選択し、スペースキーを押して「Disabled」に変更します。
12. ［ESC］キーを押します。
13. 「Exit Saving Change」が選択されているのを確認後、［ENTER］キーを押します。
14. 「Save configuration changes and exit now?」と表示されたら、「Yes」が選択されているのを確認してもう一度［ENTER］キーを押します。
    パソコンが再起動されます。
15. 「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されますので、［4］を入力し、［ENTER］キーを押します。

③再セットアップ用ディスクの編集・・・・「リカバリCD用起動ディスク」の編集

・ディスクのフォーマット

起動用ディスクを作成します。まず、新しく起動用とする「2HDのフロッピーディスク」を用意し、フォーマットを行います。

1. MS-DOSプロンプトが起動されますので、**「リカバリCD用起動ディスク」**を取り出し、新しい**「2HDのフロッピーディスク」**を書き込み可能状態にしてセットします。
2. 「FORMAT A:」と入力します。
3. 「新しいディスクをドライブA:に入れてください。」と表示されたら、［ENTER］キーを押して、フロッピーディスクのフォーマットを行います。
4. 「ボリュームラベルを入力してください…」と表示されたら、「SETUPFD」と入力し、［ENTER］キーを押します。
5. 「別のディスクをフォーマットしますか（Y/N）？」と表示されたら、［N］を入力し、［ENTER］キーを押します。
6. フォーマット終了後、フォーマットしたフロッピーディスクを取り出します。

・ディスクのコピーとファイルのコピー

次にディスクのコピー後、必要なファイルをコピーします。

1. **「リカバリCD用起動ディスク」**を書き込み禁止にしてフロッピーディスクドライブに挿入します。
2. 「DISKCOPY　/M　A:　B:」と入力し、［ENTER］キーを押します。
3. 「新しいディスクをドライブA:に入れてください。」と表示されますので、［Enter］キーを押します。
4. 「受け側ディスクを入れてください。」と表示されますので、**「リカバリCD用起動ディスク」**を取り出し、フォーマットした**「フロッピーディスク」**と入れ換え、［Enter］キーを押してディスクのコピーを続行してください。
5. ディスクのコピー後、「別のディスクをコピーしますか（Y/N)?」と表示されますので、［N］キーを押します。
6. ディスクコピーした**「フロッピーディスク」**内のファイルFORMAT.COMを削除します。
「DEL　A:¥FORMAT.COM」と入力し、［ENTER］キーを押します。

7. 次に「フロッピーディスク」を**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクと入れ換えます。
8. 「A:」と入力して［ENTER］キーを押します。
9. 「CD DOS」と入力して［ENTER］キーを押し、カレントディレクトリが「A:¥DOS」になったことを確認して「COPY　USB*.＊　B:」と入力し、［ENTER］キーを押します。
10. 「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示されますので、**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクを取り出し、**「フロッピーディスク」**と入れ換え、任意のキーを押します。
11. 「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示されたら、**「フロッピーディスク」**を取り出し、**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクをセットし、任意のキーを押します。
12. コピーが完了するまで、表示される画面の指示に従って上記手順*10*と手順*11*を繰り返します。

・**「CONFIG.SYS」と「AUTOEXEC.BAT」の編集**

次に前ページで作成したフロッピーディスクの「CONFIG.SYS」と「AUTOEXEC.BAT」を編集します。

1. 前ページで作成した**「フロッピーディスク」**を書き込み可能にしたままフロッピーディスクドライブに挿入します。
2. 「EDIT　CONFIG.SYS」と入力します。
3. 以下の箇所に、下記のように２行追加します。

```
[USER]
INCLUDE=JPN
INCLUDE=PCM
REM ここにお使いのCD-ROMﾃﾞﾊﾞｲｽ名を記入してください。
DEVICE=A:¥USBASPI.SYS
DEVICE=A:¥USBICNCD.SYS /D:USBCD001
```

２行追加

4. 追加後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
5. 上書き保存するかを聞いてきますので、［はい］を選択し終了します。
6. 次に「EDIT AUTOEXEC.BAT」と入力します。

7. MSCDEX.EXEのオプションを下記のように修正します。

```
:USER
REM ***********************************************
REM ＊  任意のCD-ROMドライブを接続する場合は        ＊
REM ＊  以下の行を編集してください。                ＊
REM ***********************************************
MSCDEX.EXE /D:USBCD001 /L:R        ← 修正
```

8. 修正後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
9. 上書き保存するかを聞いてきますので、［はい］を選択し終了します。

④Windowsの再セットアップ・・・・リカバリの実行

1. 作成した**「フロッピーディスク」**をパソコンのフロッピーディスクドライブに挿入します。
2. [Ctrl]と[Alt]と[Delete]キーを同時に押して、パソコンを再起動させます。

以降は、メッセージの指示に従って、再セットアップを行ってください。

Mebius PC-PJ120H

再セットアップは、パソコンに添付されている**「リカバリCD用起動ディスク」**で行います。
以下の手順では、**「リカバリCD用起動ディスク」**の編集を行いますので、以下の作業を行う前に、必ず、「リカバリCD用起動ディスク」のバックアップディスクを作成し、再セットアップの編集を行う際には、バックアップディスクの方をお使いください。
バックアップディスクの作成方法については、「バックアップディスクの作成」(3ページ)を参照してください。
また、パソコンに添付されていた「リカバリCD用起動ディスク」は大切に保管してください。

・再セットアップに必要なもの

- ・USBコンバータケーブル
- ・i･CONNECT対応CD-ROMドライブ
- ・「USB-iCNサポートソフト」ディスク
- ・フロッピーディスクドライブ（パソコンに付属のもの：USB接続）
- ・「リカバリCD用起動ディスク」

※【バックアップディスクの作成】(3ページ)で作成したバックアップディスクの方をご使用ください。

《参考》
次ページ以降の作業を行う前に、パソコンに添付されている「**再インストール説明書**」に従って、作業を進めてください。
“**再インストール用の起動ディスクを作成する**”まで進みましたら、以下を参照して、作業を進めてください。

①再セットアップ前の準備1････パソコンとUSBコンバータケーブルの接続

まず、USBコンバータケーブルをパソコンに接続します。

1. パソコンに添付されている「**再インストール説明書**」を参照し、【再インストール用の起動ディスクを作成する】の項の前までの作業を終了します。
2. Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。
3. フロッピーディスクドライブをパソコンに接続します。
4. フロッピーディスクドライブ以外の周辺機器(マウス、プリンタなど)を接続している場合は、それらを取り外します。
5. CD-ROMドライブとUSBコンバータケーブルを接続します。
6. CD-ROMドライブの電源を入れます。

7. USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

②再セットアップ前の準備2‥‥パソコンの設定

次にパソコンの設定を行います。

1. パソコンの電源を入れ,"Press <F2> to enter SETUP"と表示されているときに、[F2] キーを押します。
2. **「プロダクトリカバリCD-ROMディスク1」**をCD-ROMドライブにセットします。
3. **「リカバリCD用起動ディスク」**を書き込み禁止状態にしてフロッピーディスクドライブにセットします。
4. [ESC] キーを押して [Exit」メニュー画面を表示させます。
5. [↓] キーで「Load Setup Defaults」を選択し、[ENTER] キーを押します。
6. 「Load default configuration now?」と表示されますので、[Yes] が選択されているのを確認して、もう一度 [ENTER] キーを押します。
7. [←] キーを押して「Main」メニューを表示させ、[↓] キーを押して「Boot Sequence」を選択し、[ENTER] キーを押します。
8. [↓] キーを押して「Option CD-ROM Drive」を選択し、スペースキーで「1.」 の項目を「Option CD-ROM Drive」に変更します。
9. [ESC] キーを押して「Main」メニューに戻ります。
10. [→] キーを押して「Power」メニューを表示させます。
11. [↓] キーを押して「Power Management Function:」を選択し、スペースキーを押して「Disabled」に変更します。
12. [ESC] キーを押します。
13. 「Exit Saving Change」が選択されているのを確認後、[ENTER] キーを押します。
14. 「Save configuration changes and exit now?」と表示されたら、「Yes」が選択されているのを確認してもう一度 [ENTER] キーを押します。
    パソコンが再起動されます。
15. 「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されますので、[4] を入力し、[ENTER] キーを押します。

③再セットアップ用ディスクの編集・・・・「リカバリCD用起動ディスク」の編集

・ディスクのフォーマット

起動用ディスクを作成します。まず、新しく起動用とする「2HDのフロッピーディスク」を用意し、フォーマットを行います。

1. MS-DOSプロンプトが起動されますので、**「リカバリCD用起動ディスク」**を取り出し、新しい**「2HDのフロッピーディスク」**を書き込み可能状態にしてセットします。
2. 「FORMAT A:」と入力します。
3. 「新しいディスクをドライブA:に入れてください。」と表示されたら、[ENTER]キーを押して、フロッピーディスクのフォーマットを行います。
4. 「ボリュームラベルを入力してください…」と表示されたら、「SETUPFD」と入力し、[ENTER]キーを押します。
5. 「別のディスクをフォーマットしますか (Y/N)?」と表示されたら、[N]を入力し、[ENTER]キーを押します。
6. フォーマット終了後、フォーマットしたフロッピーディスクを取り出します。

・ディスクのコピーとファイルのコピー

次にディスクのコピー後、必要なファイルをコピーします。

1. **「リカバリCD用起動ディスク」**を書き込み禁止にしてフロッピーディスクドライブに挿入します。
2. 「DISKCOPY /M A: B:」と入力し、[ENTER]キーを押します。
3. 「新しいディスクをドライブA:に入れてください。」と表示されますので、[Enter]キーを押します。
4. 「受け側ディスクを入れてください。」と表示されますので、**「リカバリCD用起動ディスク」**ディスクを取り出し、フォーマットした**「フロッピーディスク」**と入れ換え、[Enter]キーを押してディスクのコピーを続行してください。
5. ディスクのコピー後、「別のディスクをコピーしますか (Y/N)?」と表示されますので、[N]キーを押します。
6. ディスクコピーした**「フロッピーディスク」**内のファイルFORMAT.COMを削除します。

   「DEL A:¥FORMAT.COM」と入力し、[ENTER]キーを押します。

7. 次に「フロッピーディスク」を「USB-iCNサポートソフト」ディスクと入れ換えます。
8. 「A:」と入力して［ENTER］キーを押します。
9. 「CD DOS」と入力して［ENTER］キーを押し、「A:¥DOS>」と表示されていることを確認して「COPY　USB*.＊　B:」と入力し、［ENTER］キーを押します。
10. 「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示されますので、**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクを取り出し、**「フロッピーディスク」**と入れ換え、任意のキーを押します。
11. 「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示されたら、**「フロッピーディスク」**を取り出し、**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクをセットし、任意のキーを押します。
12. コピーが完了するまで、表示される画面の指示に従って上記手順*10*と手順*11*を繰り返します。
13. 次に**「フロッピーディスク」**を**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクと入れ換えます。
14. 「COPY　RAMFD.SYS　B:」と入力し、［ENTER］キーを押します。
手順*10～12*と同様の手順でコピーを行います。

・「CONFIG.SYS」と「AUTOEXEC.BAT」の編集

次に前ページで作成したフロッピーディスクの「CONFIG.SYS」と「AUTOEXEC.BAT」を編集します。

1. 前ページで作成した**「フロッピーディスク」**を書き込み可能にしたままフロッピーディスクドライブに挿入します。
2. 「EDIT　CONFIG.SYS」と入力します。
3. 以下の箇所に、下記のように３行追加します。

```
[USER]
INCLUDE=JPN
INCLUDE=PCM
REM ここにお使いのCD-ROMﾃﾞﾊﾞｲｽ名を記入してください。
DEVICE=A:¥RAMFD.SYS
DEVICE=A:¥USBASPI.SYS　/R　/W
DEVICE=A:¥USBICNCD.SYS /D:USBCD001
```
（3行追加）

4. 追加後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
5. 上書き保存するかを聞いてきますので、［はい］を選択し終了します。
6. 次に「EDIT AUTOEXEC.BAT」と入力します。
7. MSCDEX.EXEのオプションを下記のように修正します。

```
:USER
REM *********************************************
REM *  任意のCD-ROMドライブを接続する場合は      *
REM *  以下の行を編集してください。              *
REM *********************************************
MSCDEX.EXE /D:USBCD001 /L:R   ← 修正
```

8. 修正後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
9. 上書き保存するかを聞いてきますので、［はい］を選択し終了します。

④Windowsの再セットアップ‥‥リカバリの実行

1. 作成した**「フロッピーディスク」**をパソコンのフロッピーディスクドライブに挿入します。
2. [Ctrl]と[Alt]と[Delete]キーを同時に押して、パソコンを再起動させます。**「フロッピーディスク」**からパソコンが起動します。
3. 最初、「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されますので、そのときは「2. USE SETTING」を選択します。
4. 途中、以下のように表示されますが、フロッピーディスクドライブはUSBポートから抜かずに、そのまま［ENTER］キーを押します。

```
==============================================================
===  １ポートで，USBフロッピィディスクを使用している場合は  ===
===  対象となるUSBデバイスと 差し替えてください.            ===
===  準備ができたら［ENTER］キーを押して，続行します.       ===
==============================================================
```

5. しばらくすると再起動され、「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されます。そのときは、手順*3* と同様に「2. USE SETTING」を選択して、再セットアップを続行してください。

以降は、メッセージの指示に従って、再セットアップを行ってください。

日本IBM

ThinkPad 235（モデル 2607-10J）

再セットアップは、パソコンに添付されている**「Recovery CD-ROM Boot Diskette」**で行います。
以下の手順では、**「Recovery CD-ROM Boot Diskette」**の編集を行いますので、以下の作業を行う前に、必ず、「Recovery CD-ROM Boot Diskette」のバックアップディスクを作成し、再セットアップの編集を行う際には、バックアップディスクの方をお使いください。
バックアップディスクの作成方法については、「バックアップディスクの作成」(3ページ)を参照してください。
また、パソコンに添付されていた「Recovery CD-ROM Boot Diskette」は大切に保管してください。

・再セットアップに必要なもの

- ・USBコンバータケーブル
- ・i・CONNECT対応CD-ROMドライブ
- ・「USB-iCNサポートソフト」ディスク
- ・「リカバリCD」CD-ROM（パソコンに付属）
- ・「Recovery CD-ROM Boot Diskette」

  ※【バックアップディスクの作成】(3ページ)で作成したバックアップディスクの方をご使用ください。

①再セットアップ用ディスクの編集‥‥起動ディスクの作成

1. パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
2. フロッピーディスクドライブに「**USB-iCNサポートソフト**」ディスクを挿入します。
3. 「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されたメニューから「エクスプローラ」をクリックし、「エクスプローラ」を起動します。
4. エクスプローラのメニューバーにある「表示」をクリックし、「詳細」をクリックしてチェックを入れます。
5. 同じメニュー内にある「フォルダオプション」をクリックします。
6. 「フォルダオプション」ウィンドウの「表示」タブをクリックします。
7. 「登録されている拡張子は表示しない」のチェックを外し、「全てのファイルを表示」にチェックを入れます。

8. 任意のドライブ（ハードディスク等）に新規フォルダを作成します。
例えば、フォルダ名を「USBICN」とします。
9. 「エクスプローラ」上から「3.5インチFD」（「USB-iCNサポートソフト」ディスク）内の「DOS」フォルダ内にある、「USBASPI.SYS」「USBICNCD.SYS」を、手順*8*で作成したフォルダ（例では「USBICN」）内にコピーします。
10. フロッピーディスクドライブから「USB-iCNサポートソフト」ディスクを取り出し、書き込み可能な状態にした「Recovery CD-ROM Boot Diskette」ディスクを挿入します。
11. 手順*8*で作成したフォルダ内のファイルを「Recovery CD-ROM Boot Diskette」のルートフォルダへコピーします。
12. 「Recovery CD-ROM Boot Diskette」内の「DRVLOAD.BAT」を右クリックし、表示されたメニューから[編集]を選択します。
13. 表示された「DRVLOAD.BAT」内で”:OBI”で始まる項目を、以下のように書き換えます。

REM　を追加

```
REM  @loadhigh %1dynaload %1PCMCD20X.SYS /I:9 /P:260 /D:PCMCD001 >NUL
@loadhigh &1dynaload %usbaspi.sys >NUL
@loadhigh &1dynaload %usbicncd.sys /D:PCMCD001 >NUL
```

2行追加

14. 編集が終了したら、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
15. 上書き保存するかを聞いてきますので、［Y］キーを選択し終了します。
16. 「Recovery CD-ROM Boot Diskette」内の「MSGJP.DAT」を右クリックし、表示されたメニューから「アプリケーションから開く」を選択します。
17. 「ファイルを開くアプリケーションの選択」が表示されます。
この時、「この種類のファイルを開くときは、いつもこのアプリケーションを使う」にチェックが入っていないことを確認してから、「このファイルを開くアプリケーション」から「Notepad」を選択し、[OK]をクリックします。

18. 表示された「MSGJP.DAT」内、[Amethod]項目を以下のように書き換えます。

```
IBMPCMCD = ″IBM PCMCIA 20x CD-ROM Drive″
                    ↓
IBMPCMCD = ″USB-iCN Support″
```

USB-iCN Support　に修正

以上の操作により、再セットアップ用ディスクが作成されます。

②再セットアップ前の準備１‥‥USBコンバータケーブルとパソコンの接続

USBコンバータケーブルをパソコンに接続します。

1. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。
2. CD-ROMドライブとUSBコンバータケーブルを接続します。
3. CD-ROMドライブの電源を入れます。
4. CD-ROMドライブにパソコン付属の「リカバリCD」を挿入します。
5. USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

③再セットアップ前の準備２‥‥装置構成ユーティリティの設定を行う

1. パソコンの電源を入れ、「Press F1 for Configuration/SETUP」のメッセージが画面の左上に表示されているときに、キーボードの[F1]キーを押します。
2. “デフォルトの設定をロードする”を選択し、[Enter]キーを押します。
3. [Enter]キーを押してデフォルトの設定をロードします。
4. “装置構成ユーティリティの終了”を選択し、[Enter]キーを押します。
5. “設定を変更して終了する”を選択し、[Enter]キーを押します。

以上の操作により、装置構成ユーティリティの設定が完了します。

④Windowsの再セットアップ・・・・リカバリの実行

後は、**「IBM ThinkPad235 リカバリーCD-ROMの使い方」**に従って作業を進めてください。

途中で、以下の選択肢が表示されますので、「USB-iCN Support」の左側にある″ロ″をクリックして赤いマークをつけ、画面下部の［Next］ボタンをクリックしてください。

```
CD-ROM Access Method:
□Panasonic PCMCIA 20X CD-ROM (KXL-808AN)
□USB-iCN Support
□IBM PCMCIA 4x CD-ROM drive
```

ここにマーク

ThinkPad 240（モデル 2609-21J）

> 再セットアップは、パソコンに添付されている**「Recovery CD-ROM Boot Diskette」**で行います。
> 以下の手順では、**「Recovery CD-ROM Boot Diskette」**の編集を行いますので、以下の作業を行う前に、必ず、「Recovery CD-ROM Boot Diskette」のバックアップディスクを作成し、再セットアップの編集を行う際には、バックアップディスクの方をお使いください。
> バックアップディスクの作成方法については、「バックアップディスクの作成」（3ページ）を参照してください。
> また、パソコンに添付されていた「Recovery CD-ROM Boot Diskette」は大切に保管してください。

・再セットアップに必要なもの

- USBコンバータケーブル
- i･CONNECT対応CD-ROMドライブ
- 「USB-iCNサポートソフト」ディスク
- 「リカバリCD」CD-ROM（パソコンに付属）
- 「Recovery CD-ROM Boot Diskette」

  ※【バックアップディスクの作成】（3ページ）で作成したバックアップディスクの方をご使用ください。

①再セットアップ用ディスクの編集・・・・リカバリ起動ディスクを作成する

1. パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
2. フロッピーディスクドライブに**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクを挿入します。
3. 「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されたメニューから「エクスプローラ」をクリックし、「エクスプローラ」を起動します。
4. 任意のドライブ（ハードディスク等）に新規フォルダを作成します。
   例えば、フォルダ名を「USBICN」とします。
5. 「エクスプローラ」上から「3.5インチFD」（**「USB-iCNサポートソフト」**ディスク）内の「DOS」フォルダ内にある、「USBASPI.SYS」「USBICNCD.SYS」を、手順*4*で作成したフォルダ（例では「USBICN」）内にコピーします。
6. フロッピーディスクドライブから**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクを取り出し、書き込み可能な状態にした**「Recovery CD-ROM Boot Diskette」**ディスクを挿入します。

7. 「エクスプローラ」上から「3.5インチFD」（「Recovery CD-ROM Boot Diskette」ディスク）内の「PCNCD20X.SYS」、「IBMTPCD.SYS」、「KMECD.SYS」、「ASPIOMGR.SYS」を削除します。
8. 手順3で作成したフォルダ（例では「USBICN」）内の「USBASPI.SYS」と「USBICNCD.SYS」を「3.5インチFD」（「Recovery CD-ROM Boot Diskette」ディスク）内の「BIN」フォルダ内にコピーします。
9. 「BIN」フォルダ内のdosk.batを修正します。
「:OBI」という項目を以下のように修正してください。

REM 追加

```
REM dynaload  ¥BIN¥PCMCD20X.SYS /I:10 /P:240 /D:PCMCD001
dynaload   ¥BIN¥USBASPI.SYS
dynaload   ¥BIN¥USBICNCD.SYS /D:PCMCD001 >NUL
```

2行追加

10. 修正後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
11. 上書き保存を聞いてきますので、[はい]を選択し終了します。
12. Windowsを終了させ、パソコンの電源を切ります。

以上の操作により、再セットアップ用ディスクが作成されます。

②再セットアップ前の準備１‥‥USBコンバータケーブルとパソコンの接続

USBコンバータケーブルをパソコンに接続します。

1. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。
2. CD-ROMドライブとUSBコンバータケーブルを接続します。
3. CD-ROMドライブの電源を入れます。
4. CD-ROMドライブにパソコン付属の「リカバリCD」を挿入します。
5. USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

③再セットアップ前の準備2‥‥BIOSの設定を初期化する

1. リカバリ起動ディスクをフロッピーディスクドライブに入れた状態で［F1］キーを押しながら、パソコンを起動します。
「BIOSセットアップユーティリティ」が起動します。
2. ［F9］キーを押して「Default」の設定に戻します。
3. ［F10］キーを押して「BIOSセットアップユーティリティ」を終了させます。自動的にパソコンが再起動されます。

④Windowsの再セットアップ‥‥リカバリの実行

パソコン再起動後は、セットアップメニューの指示に従って再セットアップを進めてください。

途中、CD-ROMドライブの選択がありますので、そのときは「IBM Portable CD-ROM Drive CD-20X」を選択してください。

東芝

DynaBookSS　Portege 3000, 6000

再セットアップを行うには、東芝にて別売の「**DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD**」が必要です。
詳細は、東芝ホームページ(http://www2.toshiba.co.jp/pc/upgrade/ssrcdfd.Htm)内の「**DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD（他社製外付けCD-ROMドライブ対応）**」をご覧になるか、「東芝パソコングレードアップサービス係」（TEL:03-3457-8148、FAX:03-5444-9450）にお問い合わせください。
また「**DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD**」(SSBFD)はバックアップをとり、バックアップディスクをお使いください。
バックアップの取り方については、本書「バックアップの取り方」(3ページ)を参照してください。

・再セットアップに必要なもの

- USBコンバータケーブル
- i･CONNECT対応CD-ROMドライブ
- 「USB-iCNサポートソフト」ディスク
- 「リカバリCD」CD-ROM（パソコンに付属）
- 「リカバリCD起動ディスク」（２枚組：**別売品**）

※【バックアップディスクの作成】(3ページ)で作成したバックアップディスクの方をご使用ください。

①再セットアップ

1. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。
2. **「リカバリCD起動ディスクA」**をフロッピーディスクドライブに挿入し、パソコンの電源を入れます。
3. 「初期インストールソフトウェアの復元」メニューから「[1]パーティションの初期化」を選択します。
4. 「[1]CD-ROMドライブセット」を選択します。
5. 「[6]その他のCD-ROM（PCカード)」を選択します。
6. 「[1]CD-ROMドライブセット」を選択します。
7. 「[E]一覧にない」を選択します。

8. 「インターフェースカードのドライバを複写します！」というメッセージが表示されますので、フロッピーディスクドライブから「リカバリCD起動ディスクA」を取り出し、「USB-iCNサポートソフト」ディスクを挿入して、任意のキーを押します。USBコンバータケーブルのドライバがコピーされます。
9. コピー後、「USB-iCNサポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブから取り外します。
10. コピー終了後、以下の様に表示されます。

(1)本体の電源を落とします。 (2)フロッピーディスクドライブを本体から取り外します。 (3)CD-ROMドライブセットを本体に装着します。 (4)本体の電源を投入します。 d:¥>と表示されますので、CD-ROMドライブセットまたはPCカードの取扱説明書をお読みになり、DOS/Windows3.1(DOS/V用)のインストールを行ってください。 説明書でA:¥と書かれた部分はD:¥に読み替えて操作してください。

上記が表示された場合、以下の手順で作業を行います。
(1)パソコンの電源を切ります。
(2)フロッピーディスクドライブをパソコンから取り外します。
(3)CD-ROMドライブとUSBコンバータケーブルを接続します。
CD-ROMドライブの電源を入れます。
USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。
(4)パソコンの電源を入れます。

11. パソコン起動後、「CD　DOS」と入力して［ENTER］キーを押します。
12. 「COPY　USB*.＊　C:」と入力して［ENTER］キーを押します。
「USBASPI.SYS」と「USBICNCD.SYS」がCドライブにコピーされます。
13. 「C:¥」と入力し、［ENTER］キーを押します。
14. 「EDIT CONFIG.SYS」と入力し、［ENTER］キーを押します。
15. CONFIG.SYS内のDEVICE群の最後に下記の２行を追加します。

```
DEVICE=C:¥USBASPI.SYS
DEVICE−C:¥USBICNCD.SYS /D:USBCD001
```

16. 追加後、[Alt]→[F]→[X]の順番にキーを押します。
17. 「C:¥CONFIG.SYSは保存されていません。保存しますか?」と表示されたら、[はい]を選択し、[ENTER]キーを押します。
18. 「EDIT AUTOEXEC.BAT」と入力し、[ENTER]キーを押します。
19. AUTOEXEC.BAT内の「setting drivers」覧の1行目に下記を追加します。

```
C:¥DOS¥MSCDEX.EXE /D:USBCD001 /L:P
```

20. 追加後、[Alt]→[F]→[X]の順番にキーを押します。
21. 「C:¥AUTOEXEC.BATは保存されていません。保存しますか?」と表示されたら、[はい]を選択し、[ENTER]キーを押します。
22. パソコンの電源を切ります。

    ※必ずパソコンの電源を切ってください。

    リセット([ALT]と[CTRL]と[Delete]キーを同時に押してのリセット)は行わないでください。
23. パソコンの電源を入れます。
24. USBコンバータケーブルに接続したCD-ROMドライブが認識されたことを確認し、後はパソコンの画面にしたがって、再セットアップを行ってください。

DynaBookSS Portege 3380,　DynaBookSS 7020X2

再セットアップは、**「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD」**で行います。
「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD」の作成は、以下の【①再セットアップ用ディスクの作成】で行います。
作成後は、必ず、「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD」のバックアップディスクを作成し、再セットアップを行う際には、バックアップディスクの方をお使いください。
バックアップディスクの作成方法については、本書「バックアップディスクの作成」(3ページ)を参照してください。
また、作成した「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD」は大切に保管してください。

・再セットアップに必要なもの

・USBコンバータケーブル
・i･CONNECT対応CD-ROMドライブ
・「USB-iCNサポートソフト」ディスク
・「Product Recovery CD-ROM Disk1」（パソコンに付属）
・「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD」

※以下の【①再セットアップ用ディスクの作成】で作成します。
必ず、作成したディスクのバックアップディスクを作成し、バックアップディスクの方をお使いください。

①再セットアップ用ディスクの作成･･･「リカバリCD起動FD」の作成

1. パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
2. Windowsの[スタート]→[プログラム]→[東芝ユーティリティ]→[セットアップ起動ディスクの作成]を選択します。
3. 「MS-DOSプロンプト」ウィンドウが表示されますので、画面の指示に従って「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD」を作成してください。
（作成するディスクは、２枚です。）
4. 作成後、【バックアップディスクの作成】(3ページ)を参照し、「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD」のバックアップディスクを作成してください。

以上の操作により、再セットアップを行うための「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD」が作成されますが、以降の作業では、作成したバックアップディスクの方をご使用ください。

②Windowsの再セットアップ･･･リカバリの実行

1. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。
2. フロッピーディスクドライブに「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD１」を入れます。
3. パソコンの電源を入れます。
4. 使用するCD-ROMドライブ、SCSIのメーカー選択のメニューが表示されますので、「[7]手動インストール」を選択します。
（[7]、[Enter]と続けてキーを押します。）
5. 「復元の構成を選択してください」と表示されますので、「[1]ご購入時の状態に復元」を選択します。
（[1]、[Enter]と続けてキーを押します。）
6. 「フォーマットの方法を選択してください」と表示されますので、通常フォーマットを選択します。
（[1]、[Enter]と続けてキーを押します。）
クイックフォーマットを選択する場合は、[2] [Enter]と続けてキーを押します。
7. 「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」と表示されますので、[Y]キーを押します。
8. 「本当によろしいですか？」と表示されるので[Y]キーを押します。
フォーマットが始まります。
9. フォーマット終了後、**「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD１」**の入れ替えがありますので、指示に従って**「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD２」**と入れ替えます。
10. **「DynaBookSSシリーズリカバリCD起動FD２」**を全て読み込んだ後、「ドライブ装置のドライバを複写します！」と表示されますので、**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクと入れ替えて、[Enter]キーを押します。

11. 「USB-iCNサポートソフト」ディスクを全て読み込んだ後、以下のように表示されます。

(1)本体の電源を落とします。
(2)フロッピーディスクドライブを本体から取り外します。
(3)CD-ROMドライブセットを本体に装着します。
(4)本体の電源を投入します。
d:¥>と表示されますので、CD-ROMドライブセットまたはPCカードの取扱説明書をお読みになり、DOS/Windows3.1(DOS/V用)のインストールを行ってください。
説明書でA:¥と書かれた部分はD:¥に読み替えて操作してください。

上記が表示された場合、以下の手順で作業を行います。
(1)パソコンの電源を切ります。
(2)フロッピーディスクドライブをパソコンから取り外します。
(3)CD-ROMドライブとUSBコンバータケーブルを接続します。
CD-ROMドライブの電源を入れます。
CD-ROMドライブに「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットします。
USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。
(4)パソコンの電源を入れます。

12. パソコン起動後、「CD-ROMドライブが見つかりません！」と表示されますが、そのまま続けてください。

13. 「CD DOS」と入力し、［ENTER］キーを押します。

14. 「COPY　USB*.＊　C:」と入力し、［ENTER］キーを押します。
USBASPI.SYSとUSBICNCD.SYSがCドライブにコピーされます。

15. 「C:¥」と入力し、［Enter］キーを押します。

16. 「CD　DOS」と入力し、［ENTER］キーを押します。
「C:¥DOS＞」と表示されていることを確認してください。

17. 「EDIT　CONFIG.SYS」と入力し、［Enter］キーを押します。

18. CONFIG.SYSの以下の箇所に、下記のように追加します。

```
REM カードサービスが不用な場合は include= の行をコメント(REM)
にしてください
REM include=

REM ここからお持ちのCD-ROMドライブセットまたは
REM PCカード用のドライバを記述してください

REM 例）DEVICE=C:¥CARDDRV.SYS
REM     DEVICE=C:¥CDROMDRV.SYS /D:MSCD001

DEVICE=C:¥USBASPI.SYS
DEVICE=C:¥USBICNCD.SYS /D:USBCD001
```

REM 追加

2行追加

19. 追加後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。

20. 上書き保存を聞いてきますので、[Y]キーを押して終了します。

21. 「EDIT　AUTOEXEC.BAT」と入力し、［Enter］キーを押します。

22. AUTOEXEC.BATのMSCDEX.EXEのオプションを、下記のように修正します。

```
@ECHO OFF
CLS
REM ----------------------------------------------------
REM        Setting of drivers
REM ----------------------------------------------------
PATH=C:¥;C:¥DOS;C:¥TOOLS

REM ドライバをインストールすることによって MSCDEX が
REM 文末に移動した場合は、このコメントと IF 文の間に
REM 移動し直してください。

MSCDEX /D:USBCD001 /L:R
```

USBCD001 に修正

23. 修正後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。

24. 上書き保存を聞いてきますので、[Y]キーを押して終了します。

25. パソコンの電源を一度切ります。

26. パソコンの電源を入れます。

27. リカバリが自動的に始まりますので、画面の指示に従ってください。

SONY

VAIO　PCG-C1, PCG-C1XG, PCG-Z505D

再セットアップは、**「PCCARD用起動ディスク」**で行います。
「PCCARD用起動ディスク」の作成は、以下の【①再セットアップ用ディスクの作成】で行います。
作成後は、必ず、「PCCARD用起動ディスク」のバックアップディスクを作成し、再セットアップを行う際には、バックアップディスクの方をお使いください。
バックアップディスクの作成方法については、本書「バックアップディスクの作成」(3ページ)を参照してください。
また、作成した「PCCARD用起動ディスク」は大切に保管してください。

･再セットアップに必要なもの

・USBコンバータケーブル
・i･CONNECT対応CD-ROMドライブ
・「USB-iCNサポートソフト」ディスク
・USB接続のフロッピーディスクドライブ（パソコンに付属）
・「システム リカバリCD―ROM」（パソコンに付属）
・「PCCARD用起動ディスク」

※次ページの【①再セットアップ用ディスクの作成】で作成します。
必ず、作成したディスクのバックアップディスクを作成し、バックアップディスクの方をお使いください。

PCG-Z505Dでリカバリ手順を行う際、フロッピーディスクドライブを専用ミニUSBコネクタに接続せず、USBコネクタに接続してリカバリを行ってください。

①再セットアップ用ディスクの作成････「起動ディスク」の作成

1. パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
2. [スタート]→[VAIO]→[ノートブックユーティリティ]→[リカバリ用起動ディスク作成ツール]をクリックします。
「ようこそ」の画面が表示されます。
3. 「次へ>」をクリックします。「選択」の画面が表示されます。
4. リスト内から、「PCCARD用起動ディスクの作成」を選択し、「次へ」をクリックします。

5. 新しいフロッピーディスクに「起動ディスク」と書いたラベルを貼って、USB接続のフロッピーディスクドライブに入れ、「次へ」をクリックします。
6. フォーマットが始まり、終了後自動的に起動ディスクの作成が始まります。
7. 「終了」の画面が表示されましたら、[完了]をクリックします。
8. 作成後、【バックアップディスクの作成】(3ページ)を参照し、**「PCCARD用起動ディスク」**のバックアップディスクを作成してください。

②再セットアップ用ディスクの編集・・・・起動ディスクの編集

1. PCG-Z505Dの場合、「リカバリ起動ディスク」の空き容量が足りない為、事前に**「PCCARD用起動ディスク」**の「PCCARD」フォルダを削除してください。
2. フロッピーディスクドライブから**「PCCARD用起動ディスク」**を取り出し、**「USB-iCNサポートソフト」**ディスクを挿入します。
3. 「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されたメニューから「エクスプローラ」をクリックし、「エクスプローラ」を起動します。
4. 「エクスプローラ」上から「3.5インチFD」(**「USB-iCNサポートソフト」**ディスク)内の「DOS」フォルダ内の「INSTFD」をダブルクリックします。
5. 表示されたウィンドウ内のメッセージの指示に従って、**「PCCARD用起動ディスク」**の編集を進めます。
6. エクスプローラ上から**「PCCARD用起動ディスク」**内の「CONFIG.SYS」にカーソルを合わせ、右クリックして、[アプリケーションから開く]を選択します。
7. 「ファイルを開くアプリケーションの選択」が表示されます。
   この時、「この種類のファイルを開くときは、いつもこのアプリケーションを使う」にチェックが入っていないことを確認してから、「このファイルを開くアプリケーション」から「Notepad」を選択し、[OK]をクリックします。

8. CONFIG.SYSが表示されますので、下記のように追加します。

```
REM ●● PC カードを利用する際に必要なドライバ ●●
REM  DEVICEHIGH=¥PCCARD¥CNFIGNAM.EXE /DEFAULT
REM  DEVICEHIGH=¥PCCARD¥PCMSS.EXE
REM  DEVICEHIGH=¥PCCARD¥PCMCS95.EXE
REM  DEVICEHIGH=¥PCCARD¥PCMRMAN.SYS

REM ●● ここに CD-ROM ドライバに関する記述を追加してください ●●
DEVICE=RAMFD.SYS
DEVICE=USBASPI.SYS  /W
DEVICE=USBICNCD.SYS /D:USBCD001
LASTDRIVE=Z
```

REM 追加

1行追加

/W 追加

9. 追加後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
10. 上書き保存を聞いてきますので[はい]を選択し、終了します。
11. 「エクスプローラ」上から「3.5インチFD」（「起動ディスク」）内の「AUTOEXEC.BAT」にカーソルを合わせて右クリック、[編集]を選択します。
12. AUTOEXEC.BATのMSCDEX.EXEのオプションを下記のように修正します。

```
A:¥DOS¥MSCDEX.EXE /D:USBCD001 /L:Q
@echo off
set path=A:¥;A:¥DOS;Q:¥SONY
REM ●● MSCDEX.EXE の行を加えてください ●●
```

/L:Q 追加
※PCG-C1使用時は
/L:G

PCG-C1XGの場合

```
A:¥DOS¥MSCDEX.EXE /D:USBCD001 /L:Q
@echo off
set path=A:¥;A:¥DOS;Q:¥SONY
REM ●● MSCDEX.EXE の行を加えてください ●●
cd ¥SONY
INSTALL4.EXE
```

/L:Q 追加

13. 追加後、[Alt]→[F]→[X]の順にキーを押します。
14. 上書き保存を聞いてきますので[はい]を選択し、終了します。
15. Windowsを終了してパソコンの電源を一度切ります。

以上の操作により、起動ディスクが完成します。

③再セットアップ前の準備‥‥BIOSの設定を初期化する

1. パソコンの電源を入れ、SONYのロゴマークが表示されている間に、［F2］キーを押します。BIOSセットアップメニューが起動します。
2. ［→］キーで[Exit]を選択します。
3. ［↓］キーで[Get Default Values]を選択します。
4. ［Enter］キーを押します。
   「Load default configration now?」と表示されます。
5. ［Yes］が選択されていることを確認してから、［Enter］キーを押します。［NO］が選択されているときは［←］キーで［Yes］を選択し、［Enter］キーを押してください。
6. 「Exit(Save Changes)」を選択し、［Enter］キーを押します。
   「Save configration changes and exit now?」と表示されます。
7. ［Yes］が選択されていることを確認してから、［Enter］キーを押します。［NO］が選択されているときは［←］キーで［Yes］を選択し、［Enter］キーを押してください。
   パソコンが再起動されます。

以上の操作により、BIOSの初期化が完了します。

④Windowsの再セットアップ・・・・リカバリの実行

1. Windowsを終了させてパソコンの電源を切ります。
2. 「起動ディスク」をUSB接続のフロッピーディスクドライブに挿入します。
3. パソコンの電源を入れます。
4. 途中、以下のように表示されます。

```
==============================================================
===　１ポートで，USBフロッピィディスクを使用している場合は　===
===　対象となるUSBデバイスと 差し替えてください.　　　　　　===
===　準備ができたら［ENTER］キーを押して，続行します.　　　===
==============================================================
```

上記が表示された場合、以下の手順で作業を行います。

(1)USB接続のフロッピーディスクドライブをパソコンから取り外します。

(2)CD-ROMドライブとUSBコンバータケーブルを接続します。

(3)CD-ROMドライブの電源を入れます。

(4)CD-ROMドライブに**「システム リカバリCD—ROM 」**をセットします。

(5)USBコンバータケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

(6)［Enter］キーを押します。

5. USBコンバータケーブルと接続したCD-ROMドライブが読み込まれます。
   PCG-C1XGは自動的にリカバリが開始されます。
   PCG-C1及びPCG-Z505Dの場合、「A:install」と入力し、［ENTER］キーを押すと、リカバリが開始されます。
6. 途中、BIOSの初期化による再起動を聞いてきますので、［N］キーを押してBIOSの初期化を行わないようにしてください。
7. あとはマニュアルの手順を元ににシステムのリカバリを続けてください。

作業例にない機種

・本製品に接続したCD-ROMから起動することはできません。
・再セットアップを行うには、パソコンに付属している起動ディスクが必要です。
パソコンに付属している起動ディスクはバックアップをとり、バックアップディスクをお使いください。以降の起動ディスクはバックアップのものです。
バックアップの取り方については、本書「バックアップの取り方」(3ページ)を参照してください。
・**以下はあくまで参考手順です。環境に合わせて作業を行ってください。また、**一部、環境によっては再セットアップができない場合があります。

Windows再セットアップディスクを作成するためには、パソコンに付属の起動ディスク内の「**どのファイルのどの部分を書き換える必要があるか**」を知らなくてはなりません。
パソコンの取扱説明書を参照されるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。

-手順-
① パソコンの電源を入れます。
② Windowsが起動したら、パソコンに「**起動ディスク**」を挿入します。
③ ［スタート］→［プログラム］→［アクセサリ］→［メモ帳］を起動します。
④ ［ファイル］→［開く］をクリックします。
⑤ 「ファイルの種類」を「すべてのファイル」にします。
⑥ 変更するファイルを開きます。（例：CONFIG.SYS）
（変更するファイルは、パソコンの取扱説明書を参照されるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。）

《参考：開きたいファイルが表示されていない場合》
1）［マイコンピュータ］をダブルクリックします。
2）［表示］の中の［フォルダオプション］をクリックします。
3）［表示］タブをクリックします。
4）「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックをはずします。
5）「ファイルの表示」で「すべてのファイルを表示する」を選択します。
6）［OK］ボタンをクリックします。
7）手順④から作業を再開します。

⑦ 以下の２行を必要な場所に追加します。
わからない場合は、最終行に追加します。

```
DEVICE=USBASPI.SYS
DEVICE=USBICNCD.SYS  /D:USBCD001
```

※USBポートが1つしかなく、フロッピーディスクドライブがUSB接続となっている場合は、以下のようにしてください。

```
DEVICE=RAMFD.SYS
DEVICE=USBASPI.SYS  /W
DEVICE=USBICNCD.SYS  /D:USBCD001
```

⑧ ［ファイル］→［上書き保存］をクリックします。
⑨ MSCDEX.EXEが記述されているファイル（例：AUTOEXEC.BAT）を④～⑥を参考にして開きます。（ファイル名については、パソコンの取扱説明書およびパソコンメーカーへお問い合わせください。）
⑩ MSCDEX.EXEの記述行のオプション（/D:xxxなど）を「/D:USBCD001」に書き換えます。また、必要に応じて「/L:x」（xはドライブ番号）のオプションでCD-ROMドライブのドライブ名を指定します。
⑪ ［ファイル］→［上書き保存］をクリックします。
⑫ 「メモ帳」を閉じます。
⑬ 起動ディスクを抜き、「**USB-iCNサポートソフト**」を挿入します。
⑭ ［スタート］ボタンを右クリックし、表示されたメニューから［エクスプローラ］をクリックします。
⑮ 任意のドライブ（ハードディスク等）に“USB-iCN”フォルダを作成します。
⑯ 「**USB-iCNサポートソフト**」内のDOSフォルダ内にある
・USBASPI.SYS
・USBICNCD.SYS
を⑮で作成した“USB-iCN”フォルダへコピーします。
⑰ フロッピーディスクドライブから「**USB-iCNサポートソフト**」を抜き、**起動ディスク**を挿入します。

⑱ ⑮で作成した“USB-iCN”フォルダを開き、中にあるファイルを［**3.5インチFD(A:)**］アイコン上へコピーします。
これで再セットアップ用**起動ディスク**にCD-ROMおよびUSBコンバータケーブル用ドライバが追加されました。

⑲ CD-ROMドライブを接続したUSBコンバータケーブルを、パソコンに接続してください。

以降はパソコンの取扱説明書をご覧になり、再セットアップを行ってください。

起動ディスクを使った再セットアップが始まらなかった場合は、以下の作業を行ってから、もう一度再セットアップを行ってください。

① ［Ctrl］キーを押しながら、起動ディスクからパソコンを起動します。
⇒メニューが表示されます。
※ ［Ctrl］キーを押してもメニューが出ない場合は、パソコンメーカーに「最初に読み込まれるファイル（Config.sys, Autoexec.bat等）を１行ずつ確認しながら、起動する方法をお問い合わせください。

② メニューから「STEP-BY-STEP」を選択します。
⇒最初に読み込まれるファイル（ Config.sys, Autoexec.batなど）を１行ずつ確認しながら、起動できます。

③ 「USBASPI.SYS」の行でエラーが表示されるか何も表示されなかった場合は、以下の内容を弊社サポートセンターまでご連絡ください。
・変更したファイルの全ての内容
・起動した際のエラーメッセージ